

代表質問

中尾新市長の政治姿勢を確認し、100年先の明るい大牟田をめざし、まちづくりを開始



公明党議員団
大野 哲也 議員

中尾新市長の政治姿勢を確認

問 市長に就任された抱負と決意を聞きたい。

答 まず、本市の人口減少に歯どめをかける取り組みを進めたい。

そのために、子どもを産み育てたいと思ってもらえるような環境づくりと教育の充実、産業の多様化と雇用の場の確保に取り組みたい。

これらの取り組みを進めることで、地域の総合力を高め、定住促進や人口減少の抑止を図りたいと考えている。

未来の発展に欠かせない教育の充実を

問 教育についての市長の基本的な考えを聞きたい。

答 人口減少に歯どめをかけるために、教育が果たすべき役割は大変大きく、教育の充実は特に重点的に取り組むべき課題と認識している。

また、教育にかかる保護者の経済的負担も軽くしていく必要があり、今後、教育委員会と十分に連携を図りながら、教育の充実に努め、我が国の

将来を担う児童生徒に、知育、徳育、体育のバランスのとれた、社会を生き抜く力、持続可能な社会をつくる力を育成していきたい。

子ども医療費や幼児教育費の軽減等の支援策を拡充し、子育てしやすいまちへ

問 子ども医療費の公費負担拡大や、保育園の保育料、幼稚園の授業料の軽減などについて考えを聞きたい。

答 保護者の経済的負担を軽くする総合的な子育て支援施策の推進というのが大変重要だと考える。

具体的には来年度の予算編成や（仮称）第5次総合計画の中で、保護者負担の軽減も含め、実施に向けての検討を進めていきたい。

健康づくりへポイント制度等の導入推進を

問 公約に、健康づくりマイレージ制度の充実を掲げているが、具体的にはどのように進めるのか聞きたい。

答 誰もが住みやすく、あらゆる世代が成長できるまちを実現するために、健康で生きがいを感じられる社会を目指すための取り組みを進めることを公約として掲げており、市民、地域、関係機関、関係団体が主体となり、健康づくりマイレージと介護予防ボラ

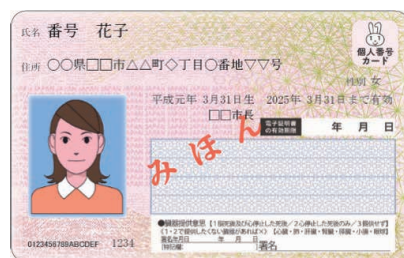
ンティアポイント制度等をあわせ持ったポイント制度を創設したいと考えている。

マイナンバー制度の正しい意義・目的の周知と広報啓発の徹底を

問 個人番号カード作成の意義について聞きたい。

答 マイナンバーの利用について、厳格な本人確認が義務付けられるが、カードがあれば1枚で本人確認が完了し、公的な身分証明書として活用することが可能となる。

また、将来的にITを活用したさまざまな手続きで利便性の向上も想定される。



個人番号カード

時代の流れを見据えた新たな企業誘致の推進を

問 幅広い分野の企業誘致を推進していくとは、具体的にはどのような分野になるのか聞きたい。

答 これまで取り組んできた製造業や環境リサイクル産業に加え、社会ニーズが高まっており、今後成長が期待できるエネルギー、ヘルスケア、IT関連産業や、本社機能の地方移転、オフィス誘致など、本市産業の裾野の拡大に向けた取り組みを進めていきたい。